BEAMSとコラボ冷却剤

三重化学工業

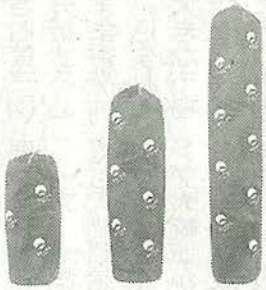
【松阪】保冷剤などの製造を手掛ける三重化学工業（本社松阪市、山川大輔社長）は、洋服やバッグなどを販売するBEAMS（本社東京）とのコラボ商品「筒冷却剤SP」を近く発売する。容器にBEAMSのブランド「BEAMS JAPAN」のロゴをあしらい、冷却剤の中身のジェルを、ブランドカラーであるオレンジ色に染め上げた。

商品は円柱状で、直径5・5㌢。長さは13㌢と20㌢、30㌢の3種類を用意した。価格は2千円、2100円、2200円（いずれも税別）。

三重化学工業の技術を生かし、凍らしてもカチカチにならないシャーベットタイプのジェルを使用。脇などにぴったりフィットする形状になっている。主に発熱時の脇の冷却やスポーツアイシング、猛暑対策などでの使用を想定している。

販売はビームスジャパン新宿店、渋谷店、京都店のほか、インターネット上でも行う。

三重化学工業の山川社長は「地域の縁で連携商品の開発に取り組むことができた。これをきっかけに衣料品でも冷やす、温める分野でコラボしていきたい」と話す。コラボにあたっては松阪市の地域商社、ネーブルジャパンが、三重化学工業とBEAMSとの橋渡しを務めた。



BEAMSとコラボした「筒冷却剤SP」

アマゾン商品店頭で受け取り

遠鉄ストア、ロッカーなどで

【浜松】食品スーパーを展開する遠鉄ストア（本社浜松市中区、宮田洋社長、電話053・445・1000）は、インターネット通販大手のアマゾンで購入した商品を店舗のロッカーやカウンターで受け取れるサービスを始めた。新型コロナの影響によりネット通販の利用が増える中、地域の顧客の利便性を高める。運送事業者の再配達といった社会的な問題の解消にも貢献する。

ロッカーは向宿店や立野店など13店、カウンターは富塚店や佐鳴台店（いずれも浜松市）など14店で利用できる。同社の全33店のうち約8割の店舗でサービスを提供する。

利用者は商品購入時に受取場所を指定。ロッカーなどに専用のバーコードをかざすことで、商品を受け取れる。店舗の営業時間中に利用できる。

同様のサービスは、全国的にコンビニエンスストアや食品スーパーなどが導入しているが、受取方法にロッカーとカウンターの両方を取り入れているのは、遠鉄ストアが全国で初という。

アマゾンで購入した商品を受け取れるロッカー

高浜市商工会窯業部会 三河高浜駅前に設置

三州瓦のアマビエ見参

高浜市商工会窯業部会はこのほど、高浜市の名鉄三河線三河高浜駅東側ロータリーに、三州瓦で作成した疫病退散に利益があるとされる妖怪「アマビエ」など17作品を設置した。三州瓦工業協同組合と協力し、「屋根の日」（8月8日）に合わせて実施した。

同商工会では、すでに女性部が同じ場所で、ウイルス感染症注意喚起ネーション事業を実施した。

今回、窯業部会も趣旨に賛同し、三州瓦の作品設置を決めたのは「アマビエ」と魔除けの神として屋根にいる「鐘馗様」13作品。

設置した「アマビエ」

真珠アコヤガイ 今年も被害確認

志摩市の英虞湾で

志摩市の英虞湾で、真珠養殖に使うアコヤガイが死ぬ被害が昨年に続き確認されている。県は原因まで特定できないとしつつ、暖かい海水温などが影響している可能性があるとして、8月に入り警戒を強化。業者からは、新型コロナウイルスの影響による真珠の需要減との二重苦を懸念する声も出ている。

「根本的な原因が分かるまで解決は難しい」。志摩市で30年以上、養殖を続ける原条誠也さん(60)は、

応接室などでの使用を想定

杉山翠社長

る。

同日、津市役所で受贈式が開かれ、辻社長から前葉泰幸津市長に目録が手渡された＝写真。

辻社長は「県内で感染が

の。小中学校、幼稚園などで活用させてもらう」と辞を述べた。